

NANTO BANK REPORT

ミニディスクロージャー誌
2023年3月期
2022年4月1日～2023年3月31日



ごあいさつ

平素より、私ども南都銀行グループをご利用、お引き立ていただき誠にありがとうございます。

このたび、皆さまの当行グループに対するご理解を一層深めていただくため、2023年3月期の事業の概況等をお伝えする「ミニディスクロージャー誌／第135期 事業のご報告」を作成いたしました。

当行グループの主要な営業基盤である奈良県は、少子高齢化による地域経済の縮小や中小企業における後継者不足など、多くの課題を抱えております。また、原材料価格の高騰や急速な円安、物価上昇により、先行きは不透明な状況となっております。

そのような状況において、当行グループの果たすべき役割は一層重要性が増しているものと認識しており、ポストコロナを踏まえた資金繰り支援はもちろんのこと、お客さまの企業価値向上に向けた人材紹介や事業承継支援などの本業支援に、多面的に取り組んでおります。

また、お客さまのライフプランに寄り添い、人生の伴走者として最適な金融サービスを提供することによる資産形成のお手伝いに加え、キャッシュレス決済やスマートフォンでの来店予約といった各種サービスの拡充など、お客さまの利便性向上の追求に努めております。

今後も、お客さまの声ひとつひとつを真摯に受けとめ、お客さまに満足いただけるサービスの提供に努めることで、お客さまとの信頼の深化・拡大につなげてまいります。

当行は2024年6月に、節目となる創立90周年を迎えます。また、2024年度には経営計画の中間目標を掲げており、2023年度はその達成に向けた重要な年度になると考えています。

当行グループは、次の50年、100年を見据え、地域にしっかりと向き合い、お客さまや株主さまをはじめ当行グループをご支援いただいているステークホルダーの皆さまとの信頼関係をより一層深めることにより、地域と共に発展するサステナブル経営を目指してまいりますので、今後とも、一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2023年6月

取締役頭取 橋本隆史



Contents

ごあいさつ	1~2	お客さまの 利便性向上	11~12
2023年3月期 財務ハイライト	3~4	お客さまの資産形成・ 資産管理支援	13~14
非財務ハイライト	5	SDGsへの取組	15~16
株主さまへの還元	6	株式情報	17
経営計画	7~8	役員/グループ	18
トピックス	9~10		

経営理念

- ①健全かつ効率的な経営に努めます。
- ②優れた総合金融サービスを提供します。
- ③地域の発展に尽くします。
- ④信頼され親しまれる、魅力的な銀行を目指します。

経営ビジョン

活力創造銀行

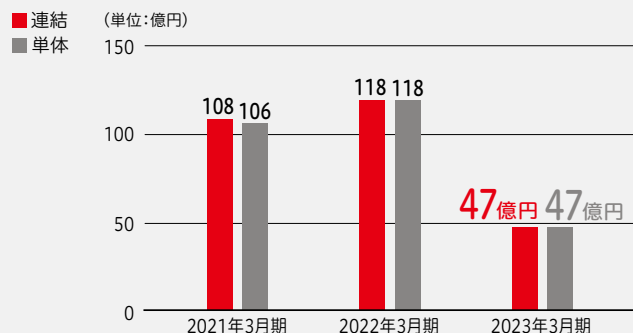
地域、そしてお客さまの成長と発展に貢献していくことは、地域金融機関の使命であり、役職員一同持てる力を最大限に発揮して、当行グループならではの新しい価値を生み出すことで、地域やお客さまに選んでいただける銀行グループを目指しています。

南都銀行プロフィール (2023年3月31日現在)

創 立：1934年6月1日
本店所在地：奈良市橋本町16番地
資 本 金：379億2,415万円
総 資 産 額：6兆5,214億円
預 金 残 高：5兆7,276億円
貸 出 金 残 高：3兆9,666億円
拠 点 数：国内/103 (奈良県下64 (インターネット) 支店含)、その他39
従 業 員 数：2,275人
自己資本比率：9.25% (連結) 8.95% (単体)
ホームページURL：<https://www.nantobank.co.jp/>

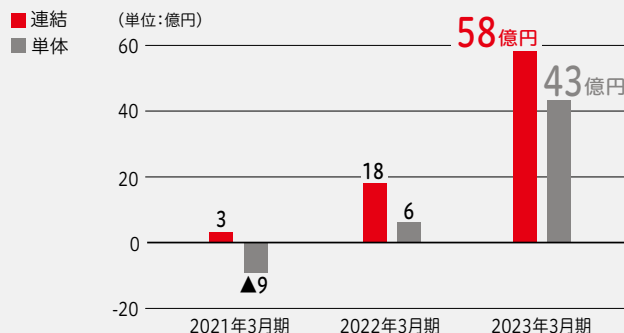
| 当期純利益(連結・単体) |

当期純利益(単体)は、資金利益や国債等債券損益の減少により前期比71億円減少して47億円となりました。



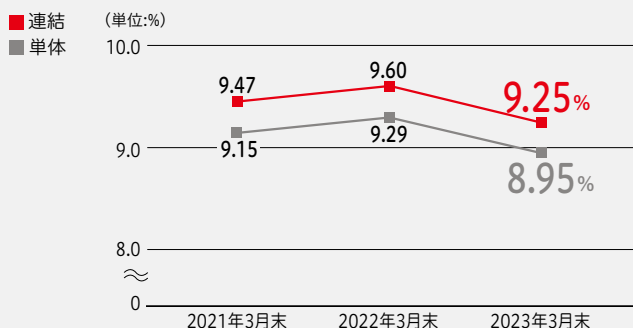
| 顧客向けサービス業務利益(連結・単体) |

顧客向けサービス業務利益(単体)は、貸出金利息及び役員取引等利益が増加し営業経費が減少したことから、前期比36億円増加して43億円となりました。

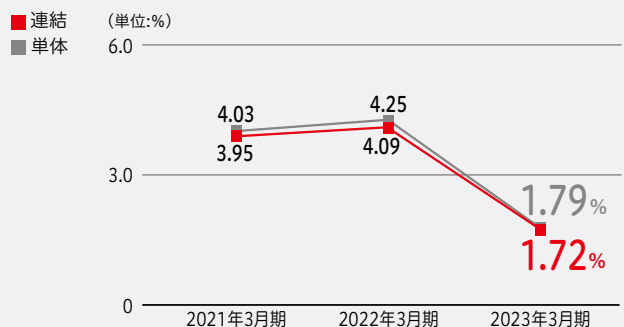


顧客向けサービス業務利益=本業(貸出・手数料ビジネス)の利益
貸出金平均残高×預貸金利回り差+役員取引等利益-営業経費

| 自己資本比率(連結・単体) |



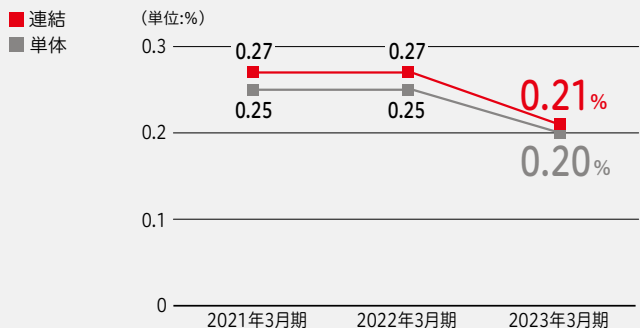
| ROE(連結・単体) |



$$\text{ROE} = \frac{\text{当期純利益}}{\{\text{期首純資産(除く新株予約権)} + \text{期末純資産(除く新株予約権)}\} \div 2} \times 100$$

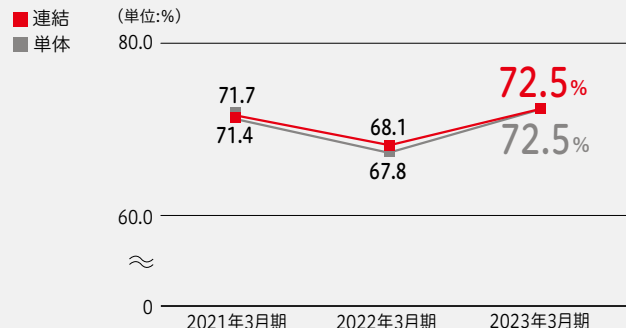


ROA(連結・単体)



$$ROA = \frac{\text{コア業務純益}}{\text{総資産期中平均残高} - \text{支払承諾見返期中平均残高}} \times 100$$

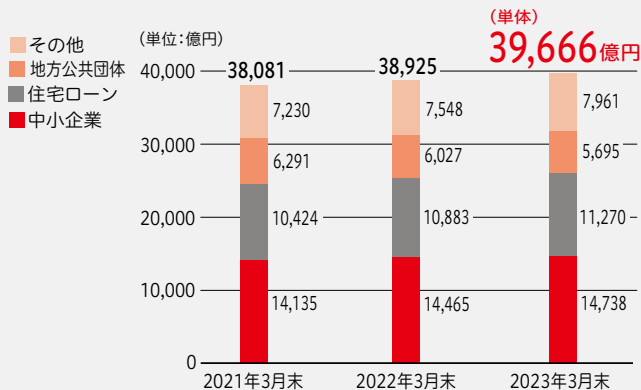
OHR(連結・単体)



$$OHR = \frac{\text{経費}}{\text{コア業務粗利益}} \times 100$$

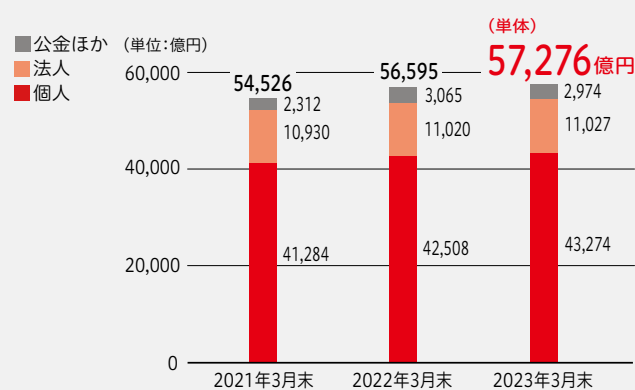
貸出金残高(単体)

貸出金残高は、中小企業向け貸出や住宅ローンを中心に前年同期末比741億円増加して、3兆9,666億円となりました。



預金残高(単体)

預金残高は、個人預金を中心に前年同期末比681億円増加して5兆7,276億円となりました。



非財務ハイライト

環境

CO₂排出量の削減率
(2013年度→2021年度)



▲36.0%

Scope 1、2の排出量
(前年度比2.3ポイント削減)

再生可能エネルギー
関連融資によるCO₂削減量
(2022年度)



約**19**万t-CO₂

(融資取組件数・金額:7件 61億円)

社会

(2023年3月末時点)

役職者に占める女性の割合



14.8%

(前年度比0.5ポイント増加)

おもしろい人材
活力創造に関わる資格保有者数



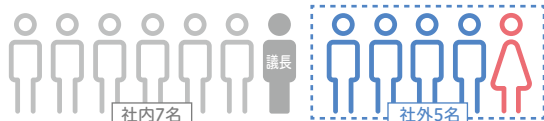
601名

(行員に占める割合26.4%)
(前年度比42名増加(2.4ポイント増加))

ガバナンス

(2023年6月末時点)

社外取締役比率



5名 **41.6%**

取締役会の多様性
～当行外での職歴を有する人材～



社内取締役**7**名のうち**2**名

監査等委員会設置会社への移行

2023年6月に、監査役会設置会社から監査等委員会設置会社へ移行しました。監査等委員会設置会社への移行により、コーポレートガバナンスのさらなる強化を図り、当行の持続的な成長と中長期的な企業価値の向上に取り組んでまいります。
(移行目的: 監査・監督機能の強化、意思決定の迅速化)

株主さまへの還元



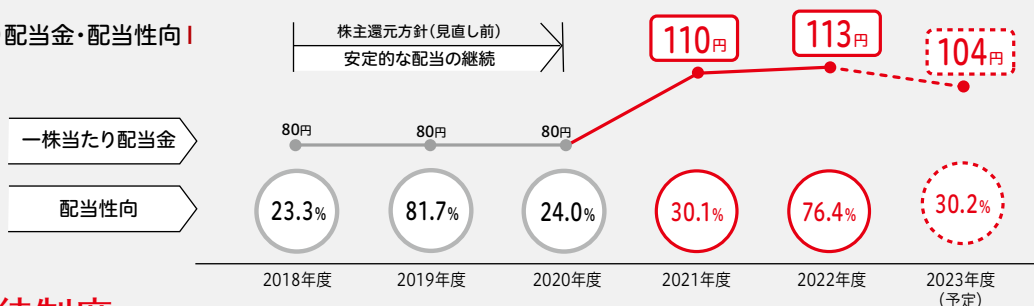
株主還元について

当行は、2022年度下期において欧米の金利上昇により逆鞘となっていた外国債券を中心に損失処理を行ったことから、当期純利益は大幅な減益となりました。

しかしながら、有価証券の損失処理を実施したことで、2023年度の市場部門収益は回復する見込みとなったこと、また、市場部門の損失処理による影響を除けば、顧客向けサービス業務利益などの業績は概ね計画どおりに推移したことから、当期の期末配当金については、昨年9月に公表した一株当たり73円に据え置くこととしました。これにより、年間配当金は、中間配当金40円を加えた113円となりました。2023年度の年間配当金は、下記株主還元方針に基づき、104円を予定しています。

株主還元方針 安定配当80円を維持しつつ、親会社株主に帰属する当期純利益に対する配当性向30%を目安とする

一株当たり配当金・配当性向



株主優待制度

株主の皆さまの日頃のご支援にお応えするため、地域食材や、古都奈良の歴史と伝統を誇る名品を取り揃えたカタログギフトをお届けします。

また、奈良県産品の贈呈を通じて地域振興に貢献することで、当行グループが経営計画で目指す奈良県の発展、「奈良県のGDP10%増加」の実現を図ってまいります。

奈良県産品

奈良の名品を広く知っていただきたいという想いから、当行のグループ会社である奈良みらいデザイン株式会社が選定しています。同社は、古都奈良で受け継がれてきた名品を取り揃えた奈良専門のECサイト“narawashi”（ならわし）を運営しています。他のECサイトにはない商品もご紹介していますので、ぜひ一度ご覧ください。

●対象となる株主さま

3月末時点の株主名簿に記載された、当行株式を300株以上保有される株主さま (対象となる株主さまにつきましては、株主総会終了後、「クオカード」または「カタログギフト」をお送りします。)

●優待内容 (2023年3月末時点)

保有株数	優待商品	継続保有期間 (注)		
		5年未満	5年以上 10年未満	10年以上
300株以上1,000株未満	クオカード	1,000円分	1,500円分	2,000円相当
1,000株以上5,000株未満	奈良県産品	2,000円相当	2,500円相当	3,000円相当
5,000株以上		3,000円相当	3,500円相当	5,000円相当

(注) 継続保有期間につきましては、毎年3月31日および9月30日の当行株主名簿に、同一株主番号で連続して記載されている年数とし、本株主優待制度導入以前も含むものとさせていただきます。また、保有株数については、直近の基準日(3月31日)時点の保有株数にて判定いたします。



「地域と共に発展するサステナブル経営」を目指します

当行グループの経営計画は、目指すゴールの達成に向け、中間目標を設定するとともに1年ごとのアクションプランを策定し、PDCAサイクルを強化しています。

なんとミッション



地域を発展させる

チエ・ヒト・カネの提供により、
地域・お客さまの活力を創造する



活力創造人材を生み出す

地域・お客さまにとって「おもしろい」人材を生み出す



収益性を向上させる

地域・お客さまの活力を創造し、
南都銀行グループの収益を極大化する

2024年度

中間

顧客向けサービス

業務利益^{※1}(連結) **+30億円**

OHR^{※2}(連結) **70%未満**

ROE^{※3}(連結) **4.0%以上**

※1 本業(貸出・手数料ビジネス)の利益

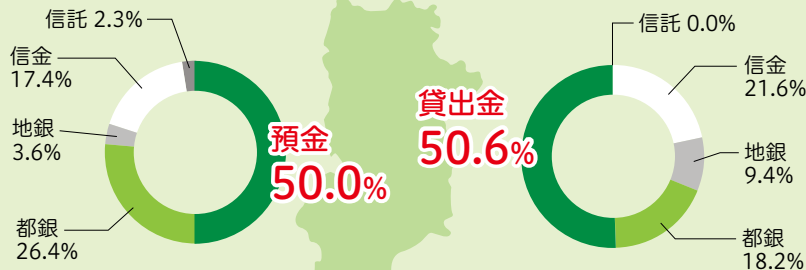
貸出金平均残高×預貸金利回り差+役務取引等利益-営業経費

※2 預金・貸出金・有価証券などの利息収入である「資金利益」、手数料等の収支である「役務取引等利益」、それ以外の業務の収支である「その他業務利益」を合計した利益から、国債等債券損益を控除した利益に対する経費の割合

※3 ROE = $\frac{\text{当期純利益}}{\{\text{期首純資産(除く新株予約権)} + \text{期末純資産(除く新株予約権)}\} \div 2} \times 100$

※4 ROA = $\frac{\text{コア業務純益}}{\text{総資産期中平均残高} - \text{支払承諾見返期中平均残高}} \times 100$

当行グループの主要マーケットである奈良県において預金・貸出金とも圧倒的なシェアを誇っています。



※地域の定義

当行グループは、奈良県および大阪府、兵庫県、京都府、和歌山県、三重県の6府県を地元営業地域として営業基盤を拡大しつつ、長年にわたり地域に密着し経済活動を支援しています。本誌に記載している「地域」とは、この地元営業地域のことをさします。

(2023年3月末現在：銀行・奈良県内信用金庫<ゆうちょ銀行・農協等を除く>を対象としています。)

2029年度

目指すゴール

奈良県GDP(実質県内総生産^{※6})約**3,500**億円増加

(2016年度比+10%)

経営人材^{※7}創出数**350**人

ROA(単体)

0.35%以上

目標

ROA^{※4}(単体) **0.25%以上**活力創造に関わる資格^{※5}保有者数 **1,000**人

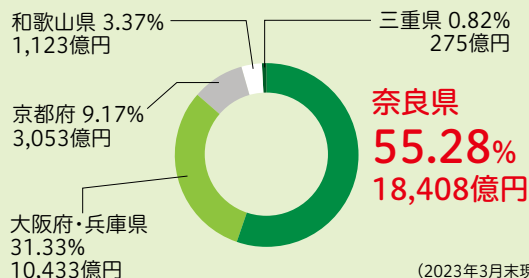
※5 応用情報技術者、中小企業診断士、宅建、FP1級、簿記2級およびそれらと同等以上の資格

※6 県内総生産は、年度終了の約2年半後に発表されるため、本ゴールは2029年中に発表される2026年度までの達成を目指す

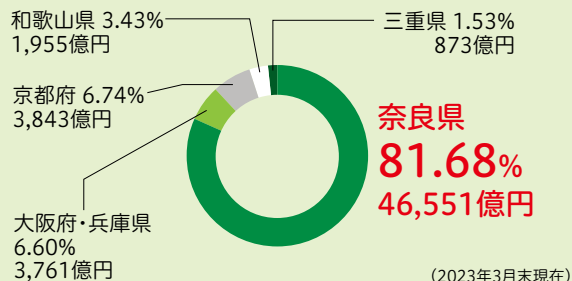
※7 地域のお客さまと経営の意思決定をご一緒できる人材

| 地域[※]向け貸出金と府県別比率 |

地域向け貸出金残高は、3兆3,294億円となり、総融資残高3兆9,666億円の83.93%を占めています。

| 地域[※]の預金残高と府県別比率 |

地域の預金残高は、5兆6,985億円となり、総預金残高5兆7,276億円の99.49%を占めています。



地方銀行で初となる社会インパクトファンドを設立し、地域の課題解決に向け多面的サポートを開始

2022年10月に、当行は、グループ会社である南都キャピタルパートナーズ株式会社と共に、奈良県およびその周辺地域（以下、やまと地域）における社会課題を解決するため、「実践者への投資」と「実践者の育成」をコンセプトに経済リターンを生み出すことを目的とした地域課題解決型の社会インパクトファンドを、地方銀行では初めて設立しました。

このファンドを通じてやまと地域の社会的な課題の解決に取り組む企業さまに対し、資金提供ならびに経営支援などを行うことで、地域の活性化に寄与します。

なお、南都キャピタルパートナーズ株式会社では、「投資を通じてナラに新しい価値を」をミッションに、ベンチャー企業への投資のみならず、当行グループや地域企業等と投資先企業との協業による地域経済の発展を追求しています。2022年度は、9件480百万円を投資しました。

本店営業部の移転に先立ち、近鉄奈良駅前に新たな出張所を設置

2024年度に予定している新本館の建設に伴う本店営業部の移転に先立ち、奈良市橋本町の現本店営業部周辺のお客さまの利便性を確保するため、2023年10月23日(月)、近鉄奈良駅南側に新たな出張所「本店営業部 近鉄奈良駅前出張所」を設置します。

■奈良市中心部の店舗ネットワーク



■「本店営業部 近鉄奈良駅前出張所」の概要

設置日	2023年10月23日(月)	
店舗名	本店営業部 近鉄奈良駅前出張所	
店番	無(母店の店番:010)	
所在地	奈良市西御門町2番地(西御門服部ビル1階)	
主な設備	ハイカウンター	4か所
	ローカウンター	1か所
	コンサルティングブース・商談室	3室
	ATM	4台
	ロビー入金機	1台
	貸金庫(全自動)	588箇
両替機	1台	

地域のお客さまの多様な寄附ニーズへの対応と、地元自治体等の財源確保への貢献

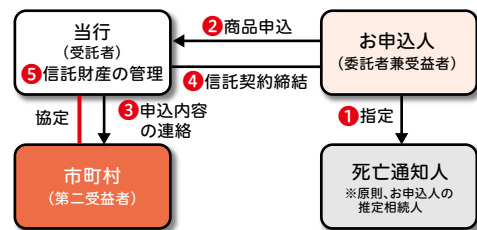
相続財産の地元自治体等への寄附ニーズにお応えするため、37市町村、教育機関等11団体と「遺言代用信託を活用した寄附に関する協定」を締結しています。『〈ナント〉安心とどける信託「家族円満」[寄附コース]』を利用いただくことで、遺言書の作成によらず、相続財産の一部を協定締結先の市町村・教育機関等に寄附することができます。

■ 協定締結先 (2023年3月31日時点/五十音順)

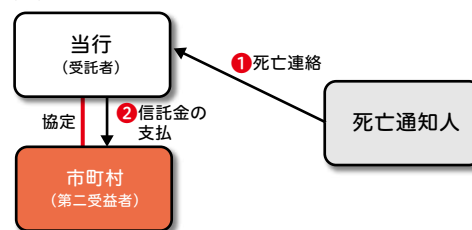
市町村	奈良県	明日香村	安堵町	斑鳩町	生駒市	宇陀市	王寺町
		大淀町	香芝市	橿原市	葛城市	河合町	川上村
		川西町	上牧町	広陵町	五條市	御所市	桜井市
		三郷町	下市町	下北山村	曾爾村	高取町	田原本町
		天理市	十津川村	奈良市	東吉野村	平群町	三宅町
		山添村	大和郡山市	大和高田市	吉野町		
京都府	井手町	木津川市	精華町				
教育機関等	公益財団法人関西盲導犬協会、国立大学法人京都大学、宗教法人金峯山寺、宗教法人西大寺、宗教法人大安寺、学校法人同志社、社会福祉法人奈良県社会福祉協議会、公立大学法人奈良県立医科大学、国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学、独立行政法人国立文化財機構奈良文化財研究所、宗教法人法隆寺						

■ 〈ナント〉安心とどける信託「家族円満」(寄附コース) 商品スキーム

(1) 商品申込時



(2) 相続発生時



※本協定による寄附では、当行商品〈ナント〉安心とどける信託「家族円満」を利用いただきます。
商品内容の詳細は、「〈ナント〉安心とどける信託「家族円満」」のパンフレットをご確認ください。

【遺贈による寄附制度について】

相続関連サービスの拡充を目的に、18市町村・教育機関等17団体と『遺贈による寄附制度』に関する協定も締結しています。協定を締結している市町村・教育機関等に「遺贈による寄附」の申し出があった場合、遺贈希望者の「想い」を実現するため、当行の専門の担当者が遺贈・相続にかかる遺言書作成等のサポートを行うことが可能です。


■ 協定締結先 (2023年3月31日時点/五十音順)

市町村	〈奈良県〉 生駒市、香芝市、橿原市、河合町、川上村、川西町、上牧町、広陵町、三郷町、田原本町、天理市、奈良市、山添村、大和郡山市、大和高田市 〈京都府〉 井手町、木津川市、精華町	教育機関等	公益財団法人関西盲導犬協会、国立大学法人京都大学、公益財団法人京都大学iPS細胞研究財団、宗教法人金峯山寺、宗教法人西大寺、宗教法人大安寺、学校法人帝塚山学園、学校法人天理大学、公益財団法人天理よろづ相談所、学校法人同志社、社会福祉法人奈良県社会福祉協議会、公立大学法人奈良県立医科大学、独立行政法人国立高等専門学校機構奈良工業高等専門学校、国立大学法人奈良女子大学、国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学、独立行政法人国立文化財機構奈良文化財研究所、宗教法人法隆寺
-----	--	-------	---

当行はデジタル技術も最大限に活用しながら、 お客さまの利便性向上に取り組んでいます。

待ち時間を短縮！「ご来店予約サービス」をご利用いただいております

店頭での待ち時間の短縮や混雑軽減など、お客さまの利便性向上を図るため、一部の拠点で導入していました「ご来店予約サービス」が、2023年4月からは91拠点でご利用いただけるようになりました。

<p>予約方法 受付時間</p>	<p>【予約方法】 予約フォームへアクセス URL:https://nantobank.resv.jp/</p> <p>【受付時間】 24時間365日(システムメンテナンス時間を除く) ※ご来店希望日の2営業日前までに予約が必要となります</p>	<p>予約フォーム</p> 
<p>対象取引</p>	<p>資産運用に関するご相談、ローンに関するご相談、新規口座開設(普通預金)、氏名変更など各種変更手続、相続書類に関するお手続き、教育資金贈与に関するお手続き 等 ※お振込、入出金、税公金の納付、両替は予約対象外です</p>	

【ご予約イメージ】

〈希望エリア・店舗・来店目的を選択〉



〈予約日時を選択〉



〈お客さま情報の入力〉



スマートフォンアプリで、ご自宅でも各種サービスをご利用いただけます

「南都銀行スマートフォンアプリ」では、残高照会・入金明細照会や、〈ナント〉ダイレクトへの簡単アクセス、アプリでの口座開設、店舗・ATM検索等、様々なサービスをご利用いただくことができます。

また、「ご来店予約サービス」や「投資信託・NISA口座開設サービス」も本アプリよりご利用いただけます。

「南都銀行スマートフォンアプリ」のダウンロード

Androidの方



iPhoneの方



残高・入金照会
口座残高や入金明細をいつでも簡単チェック!

口座開設
いつでも、どこでもスマートフォンで口座開設が可能です。

ダイレクトログイン
〈ナント〉ダイレクト、インターネット投信に簡単ログイン

ご来店予約サービス
来店時には待ち時間なく優先的にご案内できます。

投資信託・NISA口座開設サービス
最短で申込日の翌営業日に投資信託の口座開設が完了

住宅ローンの全手続をWebで完結できるようになりました

2022年12月、新たに導入した「住宅ローンWEBサービス」は、多様化するお客さまのニーズにお応えするため、デジタル技術を活用し、受付から審査までをWebで完結できるようにしたものです。これにより、お客さまはスマートフォンやパソコンから、いつでも住宅ローンのお申込がWeb上で行えるようになりました。

また当行のホストシステムと、株式会社アイティフォーのフロントシステム、日本アイ・ビー・エム株式会社のデジタルサービス・プラットフォームをシームレスに連携することで、受付・審査・実行等にかかる約7割の事務削減とペーパーレス化を実現し、お客さまのお手続に要する時間を大幅に短縮しました。

住宅ローンWEBサービス



電子契約

契約書への記入、押印、印紙代が不要

Web受付

スマホ・PCから24時間どこからでも申込可能

AI-OCR

読取制度の高いシステム導入で、紙ベースの申込受付にもスピーディーに対応

業者ポータル

専用のポータルサイトをご提供し、住宅業者ご担当者さまの業務効率化をサポート

自動実行

オペレーションレスでスムーズな実行により、お客さまの待ち時間を短縮



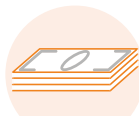
当行グループは、お客さまと人生設計や目標を共有し、最適なサービスを提供しています。

人生100年時代に備えて、老後の資金づくりや相続のお手伝い！

まだまだ元気だと思っているけど、そろそろ相続のこともきちんとしたい。どのように相続の準備をすれば良いものか？

夫の
悩み

相続対策は
どうすれば？



人生100年と言われているけど、夫婦二人の老後資金が十分か不安。女性は特に長生きだし、一人になってからのことも不安……。

妻の
悩み

人生100年と
言われても…



〈ナント〉におまかせください！

信託・保険等を活用し、お客さまそれぞれの状況にマッチした最適なソリューションを提供します。

●具体的なご相談は

お一人お一人の異なる課題やニーズに対して金融商品の提案を通じて解決を図り、安定した資産形成のサポートを行います。

●幅広いご相談は

銀行では対応できない高度な商品などを希望されるお客さまに対しては、南都まほろば証券を紹介し、当行グループとして最適なポートフォリオの提案を行います。

●金融犯罪に対する対応

金融犯罪の手口の複雑化・巧妙化に対応し、当行グループとお取引いただくお客さまが金融犯罪に巻き込まれないよう、その防止策の高度化にも取り組み、安全で利便性が高い金融サービスの維持に努めています。

●相続対策のご相談は

提供できるソリューション

- 遺言信託（遺言書作成・保管・執行）
- 遺言代用信託
- 暦年贈与型信託
- 遺産整理業務
- 保険等



●保険のご相談は

ライフプランニングに精通した専門スタッフが、家計や保険の見直しなどのご相談に対応いたします。

ほけんの窓口@南都銀行

西大寺店	☎ 0120-710-022
ガーデンモール木津川店	☎ 0120-710-199
トナリエ大和高田店	☎ 0120-710-235
イオンモール橿原店	☎ 0120-710-311
フォレストモール岩出店	☎ 0120-710-711

税制優遇制度を上手に活用しましょう。

人生100年時代に向け、積立による資産形成ニーズが高まっています。当行では、様々な積立サービスの提供により、税制優遇制度の活用をご紹介します。

初心者にぴったりの制度!

つみたてNISA



- 毎月コツコツ積立
- 年間40万円×20年まで!
- 利益がまるまる自分のものに!

くわしくはコチラ! ▶



老後の資産形成をサポート!

iDeCo (個人型確定拠出年金)



お得な3つの税制優遇

- ①掛金は全額所得控除!
- ②運用益は非課税!
- ③受取時も税制優遇!

くわしくはコチラ! ▶



スマートフォンで完結! 投資信託・NISA口座開設サービス

最短で申込日の翌営業日に投資信託の口座開設が完了!



いつでもどこでも
スマホで完結!

24時間365日
来店不要でスピーディーに
お申込みできます!



かんたん
スピーディー!

お申込みまで3ステップ
最短で申込日の翌営業日に
口座開設が完了します!



同時にNISA・
つみたてNISAの開設も!

すでに投資信託口座をお持ちの方も
「NISA・つみたてNISA※」の開設や
「〈ナント〉ネットde投信」のお申込みができます!

※NISAとつみたてNISAの併用不可(年単位の選択制)

ご利用
いただける
お客さま

満18歳以上70歳未満で、当行の普通預金口座(総合口座を含む)をお持ちの個人のお客さま
※事業用の口座(屋号・団体名のついた口座等)は、ご利用いただけません。
※総合的判断により口座開設をお断りすることがあります。

スマートフォンから
簡単お申込み!! ▶



お気軽に電話で相談できる! 〈ナント〉ダイレクトセンター



0120-710-654

土・日も対応

営業時間 平日 9:00~17:00 土・日 10:00~17:00
(祝日および12月31日~1月3日を除く)

当行グループは、「SDGsポリシー」に基づき、事業活動と地域貢献活動の両面から持続可能な地域社会の実現に取り組んでいます。

経営計画とSDGs

経営計画「なんとミッションと10年後に目指すゴール」は、なんとミッション「地域の発展」「活力創造人材の創出」「収益性の向上」の遂行を通じて持続可能な地域社会の実現を目指すものであり、SDGsのゴールと方向性は同じです。

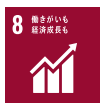


SDGsポリシー

なんとミッションである「地域の発展」「活力創造人材の創出」「収益性の向上」の遂行を通じ、持続可能な地域社会の実現に向けて、地域が抱える社会問題を主体的に解決してまいります。

重点 取組目標

南都銀行グループでは、SDGs17項目のうち、営業エリアや事業戦略に強く関連する目標と、持続可能な地域環境保全への取組目標を中心とした7つを重点取組目標として選定しています。



【働きがいも経済成長も】
地域事業化への取組、
金融アクセス・サービスの拡充



【つくる責任つかう責任】
持続可能な消費と生産



【産業と技術革新の基盤をつくろう】
FinTech等を通じた顧客利便性向上



【気候変動に具体的な対策を】
低炭素社会実現



【質の高い教育をみんなに】
金融経済教育の推進・拡大



【住み続けられるまちづくりを】
地域の課題に向き合い、経済と
コミュニティの活性化へ貢献



【陸の豊かさも守ろう】
持続可能な森林環境の保全

現金封筒の設置を終了しました

当行では、長年、ATMコーナーに現金封筒を設置しお客さまにご利用いただいておりますが、森林資源の保護および紙資源の使用量削減の観点から、今般廃止することといたしました。これにより、年間776万枚利用されている封筒の使用を削減することで、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

皆さま方には本取組へのご理解・ご協力を賜りますようお願いいたします。

「健康経営」への取組

2023年3月、当行は経済産業省および日本健康会議が実施する「健康経営優良法人認定制度」において「健康経営優良法人2023(ホワイト500)」の認定を受けました。

当行では2018年から、職員の健康が当行の発展や地域貢献に向けた活力の源であるとの考えのもと「健康経営宣言」を制定し健康経営に取り組んでいます。今後もこうした取組を通じて、職員が「やりがい」「生きがい」「働きがい」を持って活き活きと働ける環境をつくり出すことで、当行の持続的な成長と地域の発展に寄与してまいります。

【ご参考】

「健康経営宣言」 について

2018年10月、行員の健康が当行の発展や地域貢献に向けた活力の源であるとの考えのもと、健康で働きやすい職場環境の実現をより一層推進することを目的に、「健康経営宣言」を制定し、①疾病予防・重症化予防対策、②心の健康対策、③職場環境の改善を中心とした施策に取り組んでいます。ほかにも、長時間労働の是正や敷地内・就業時間中の喫煙禁止などを実施するとともに、取引先法人や友好法人への健康経営の普及拡大も図っています。



河川の環境保護への協力

地域の河川の美化および環境保護への活動として、当行は奈良県主催の「大和川一斉清掃」や木津川流域クリーン大作戦実行委員会主催の「木津川流域クリーン大作戦」に職員がボランティアとして参加しています。今後もこの活動への参加・協力を通じて河川に対する関心を高めるとともに、地域の美化運動にも積極的に参加していくことで、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。



株式の状況

(2023年3月31日現在)

発行済総株式数 33,025千株

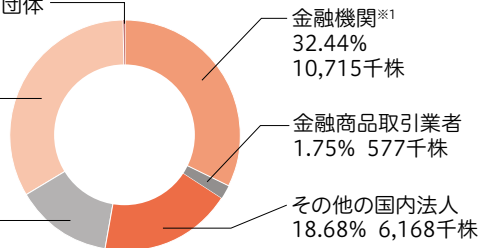
株主数 16,888名

所有者別株式数

政府及び地方公共団体
0.03% 10千株

個人・その他^{※2}
33.31%
11,000千株

外国人
13.79%
4,553千株



※1 銀行、信託、生保、損保、その他計 ※2 自己株式1,200千株を含む

大株主

(2023年3月31日現在)

名称	所有株式数 (千株)	発行済株式総数に対する 所有株式数の割合(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,716	11.67
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	1,477	4.64
日本生命保険相互会社	1,053	3.30
明治安田生命保険相互会社	1,043	3.27
南都銀行従業員持株会	959	3.01
住友生命保険相互会社	662	2.08
DMG森精機株式会社	476	1.49
京都中央信用金庫	466	1.46
大和ガス株式会社	462	1.45
DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	459	1.44
計	10,777	33.86

注1. 当行は、自己株式(1,200千株)を保有しておりますが、左記大株主からは除いております。なお、自己株式には、役員報酬BIP信託が保有する当行株式(73千株)を含んでおりません。

注2. 所有株式数等は、千株未満を切り捨てて表示しています。

注3. 所有株式数の割合は、自己株式(1,200千株)を控除して算出し、小数点第3位以下を切り捨てて表示しています。

株式のご案内

- 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会 毎年6月に開催します。
- 基準日

定時株主総会の議決権	3月31日
期末配当	3月31日
中間配当	9月30日

 ※その他必要がある場合は、あらかじめ公告する一定の日
- 単元株式数 100株

●公告掲載方法 電子公告により行います。

公告掲載ホームページURL <https://www.nantobank.co.jp/>

(ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告を行うことができない場合は、日本経済新聞及び奈良市において発行する奈良新聞に掲載します。)

●株主名簿管理人/特別口座の口座管理機関
三菱UFJ信託銀行株式会社

●株主名簿管理人事務取扱場所
大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部

【郵便物送付先】 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部

【各種お問い合わせ】 電話 0120-094-777 (通話料無料)
(受付時間 9:00~17:00(土、日、祝日及び12月31日~1月3日を除く))

ホームページURL <https://www.tr.mufg.jp/daikou/>

役員

(2023年6月29日現在)

取締役頭取	橋本 隆史	取締役 (社外取締役)	中山 こそゝ	常務執行役員	春日 英達	執行役員	大本 芳克
取締役副頭取執行役員	石田 諭	取締役 (社外取締役)	西村 隆至	執行役員	田原 久義	執行役員	乾 士郎
取締役専務執行役員	横谷 和也	取締役 監査等委員	半田 隆雄	執行役員	中島 伸佳	執行役員	山中 康之
取締役常務執行役員	杉浦 剛	取締役監査等委員 (社外取締役)	青木 周平	執行役員	藏 東義典	執行役員	大西 廣到
取締役常務執行役員	船木 隆一郎	取締役監査等委員 (社外取締役)	粕谷 吉彦	執行役員	角谷 晴行		
取締役常務執行役員	本多 浩治	常務執行役員	合田 敬	執行役員	西山 知志		
取締役 (社外取締役)	松坂 英孝	常務執行役員	岡本 耕誌	執行役員	竹邑 秀隆		

グループ会社の状況

(2023年3月31日現在)

当行グループは、当行及び連結子会社11社と持分法適用会社3社で構成され、銀行業務のほか、証券業務やカード・リース業務などお客さまへの「総合金融サービス」の提供に努めています。

会社名	所在地	主要事業内容	資本金(百万円)
南都マネジメントサービス株式会社	奈良県奈良市	子会社管理業	40
南都ビジネスサービス株式会社	奈良県奈良市	銀行の事務代行業	10
南都信用保証株式会社	奈良県奈良市	信用保証業	10
南都リース株式会社	奈良県奈良市	リース業	500
南都コンピュータサービス株式会社	奈良県奈良市	ソフトウェア開発業	10
南都ディーシーカード株式会社	奈良県生駒市	クレジットカード業	50
南都カードサービス株式会社	奈良県生駒市	クレジットカード業	50
南都コンサルティング株式会社	奈良県奈良市	コンサルティング業	45
なんとチャレンジド株式会社	奈良県奈良市	銀行の事務代行業	20
南都まほろば証券株式会社	奈良県奈良市	金融商品取引業	3,000
南都キャピタルパートナーズ株式会社	奈良県奈良市	投資業	100
奈良みらいデザイン株式会社	奈良県奈良市	地域活性化事業	80
奈良古民家まちづくりパートナーズ株式会社	奈良県奈良市	投資業	3
フロンティア南都インベストメント合同会社	奈良県奈良市	投資業	5

「奈良みらいデザイン株式会社」「奈良古民家まちづくりパートナーズ株式会社」「フロンティア南都インベストメント合同会社」は持分法適用会社です。



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。

発行 2023年6月

株式会社 南都銀行 経営企画部

〒630-8677 奈良市橋本町16番地 TEL 0742-27-1599